

税への関心 大切さ学ぶ

3年生に出前授業

蘇南高

蘇南高校でこのほど、税について学ぶ出前授業があった。写真

真。卒業を間近に控えた3年生51人が受講し、木曾税務署の笹本裕一署長から、税金の使い道に関心を持つ大切さも教わった。

国の歳入のうち6割が税金で、残りは借金



で賄われていると学んだ。世界に目を向けると、国によって受益と

えていかなければならないと思っただけで話していた。

負担への考え方が違うことも知った。進学する勝野仁美さん(18)は「普段あまり関心がなかったが、国の借金が増えていると聞き、今後考

木曾郡租税教育推進協議会が小中学校などで開く「租税教室」の一環だった。笹本署長は「学校の希望に応じて積極的に出向いている。社会人を対象に教室も開きたい」と話していた。(山本政吾)